

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

| Platinum | Price   | Date       |
|----------|---------|------------|
| Open     | 1038.16 | 2021/11/8  |
| High     | 1094.99 | 2021/11/11 |
| Low      | 1034.95 | 2021/11/8  |
| Close    | 1086.00 | 2021/11/12 |

円建て 円/グラム

| Platinum | Price   | Date       |
|----------|---------|------------|
| Open     | 3786.00 | 2021/11/8  |
| High     | 4017.00 | 2021/11/12 |
| Low      | 3783.00 | 2021/11/8  |
| Close    | 3975.00 | 2021/11/12 |

ドル建て ドル/TOZ

| Palladium | Price   | Date       |
|-----------|---------|------------|
| Open      | 2043.00 | 2021/11/8  |
| High      | 2124.00 | 2021/11/12 |
| Low       | 2006.00 | 2021/11/10 |
| Close     | 2112.00 | 2021/11/12 |

円建て 円/グラム

| Palladium | Price   | Date       |
|-----------|---------|------------|
| Open      | 7442.00 | 2021/11/8  |
| High      | 7769.00 | 2021/11/12 |
| Low       | 7292.00 | 2021/11/10 |
| Close     | 7719.00 | 2021/11/12 |



ニュースエクスプレス

9月の南アフリカ鉱山生産は前年比マイナス 3.4%

Statistics South Africa (Stats SA) の11月11日付レポートによると、南アフリカの9月の鉱山生産は前年と比べ3.4%の減少となった。

生産減に最も影響を与えたのは石炭、PGM、ゴールドだった。

マンガン鉱石は前年より1.2ポイント増えて14.2%となった。

季節調整後の9月の鉱山生産は8月から3.7%の減少となった。8月は前月と比べマイナス2%、7月は前月より3.6%増加。

季節調整後の第3四半期の鉱山生産は前期と比べマイナス0.6%となった。

一方、9月の鉱石販売の方は、現価で前年比1.1%の増加で、増加に大きな影響を与えたのはそれぞれ25.5%と6.7%を占めた石炭とPGMだった。

マンガン鉱石はマイナス2.1ポイントで28.4%の減少、ゴールドはマイナス1.8ポイントで18%の減少となったのが最も大きな変化だった。

季節調整後の9月の鉱石販売は現価で8月から24.6%の減少で、8月は前月から1.2%増加、7月は前月のマイナス1.1%だった。

季節調整後の第3四半期の鉱石販売は現価で前期から8.9%のマイナスとなった。

ネッドバンクのEconomic Insightsによると、新型コロナウイルス感染症は鉱山生産に影響を与えはしたが、2017年、2018年、2019年同期の平均成長率に比べると、比較的良好的な結果となった。

同リサーチによるとその背景は全体的に高めのコモディティー価格と世界の需要があったとしている。

全体的に鉱山生産は3月のピークから落ち着き、国内の感染症予防策が中止されたことで鉱山セクターは回復するとしている。

しかし、ネッドバンクは未だ感染症拡大の不安が払拭しきれないことと、電力供給制限への懸念が高まっていることが鉱山セクターの今後に影響を及ぼしかねないとし、また、鉱石販売は比較的高いレベルのコモディティー価格と世界の需要増に支えられているが、2022年には需要が落ち着いて供給が回復すればその支えもなくなるだろうとしている。

<https://www.miningweekly.com/article/south-africa-mining-production-down-34-yy-in-sept-2021-11-11>

ノーザム・プラチナ、Royal Bafokeng Platinum株 32.8%を170億ランドで取得、イムパラ・プラチナムを出し抜く

南アフリカのPGMセクターの再編成の動向は、Royal Bafokeng Platinumがノーザム・プラチナの買収申し入れを受けたと11月9日に発表したことで、予想外の展開となり、イムパラ・プラチナムは蚊帳の外に置かれた形となった。

Royal Bafokeng Platinum (RBPlat) はノーザム・プラチナによる大胆な敵対的買収案（一株につき180.50ランドものプレミアムで約3分の1の株式を172億ランドで取得）に合意し、この予期せぬ動きで、RBPlatの株を100%取得するというイムパラ・プラチナムの申し入れは実質的に反故にされた形となった。

PGMの中堅RBPlatに対し、ノーザム・プラチナは一株180.50ランドという決定打を提案。RBPlatの株価は10月27日にイムプラッツの買収案が公表されて以来25%も上昇しておよそ117.50ランドとなっていたが、これは50%以上ものプレミアムで総額172億ランドの買収となり、イムプラッツの買収案以前の株価からするとほとんど2倍となる。

<https://www.dailymaverick.co.za/article/2021-11-09-northam-platinum-torpedoes-impala-platinum-moves-by-acquiring-32-8-stake-in-royal-bafokeng-platinum-for-r17bn/>

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- カナダのトロント・ドミニオン・バンクの子会社であるTD Securitiesは、カナダにおける貴金属商品のラインアップにプラチナ地金商品を新たに追加した。詳しくはプラチナ豆知識「カナダのプラチナ」（2021年11月10日）をご覧ください。<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2021/11/10>



(@wpicjapan)